

塗料には有効温度や湿度が存在します。  
使用するメーカーや材料によって条件は異なりますが、  
一般的には

温度 -5℃以下 +40度以上  
湿度 85%以上 で施工した場合



- × 変色や剥離、早期の経年劣化につながる可能性あり
- × 特に湿度が高すぎる時に施工すると、水で過度に薄めているのと同じ状況になります

## Point

塗料は**既定の温度内で既定の塗装間隔**

(1工程を行うごとに6時間乾燥状態にする等) **を守る**こと、

**規定湿度内で作業**を行うことで、

使用塗料の**効果を最大限に発揮**させます。

ホリプロジェクトでは、使用直前に温度・湿度を計り、作業を行った時どのような条件のもと施工されたのかを、確認していただけるように、写真に残し完成書類時にお渡ししています。

外気温・湿度測定状況	
	2月19日 気温：7.8℃ 湿度：57% 作業内容： 外壁上塗り
	2月20日 気温：9.9℃ 湿度：47% 作業内容： 鉄部上塗り
	2月21日 気温：6.1℃ 湿度：37% 作業内容： 防水トップコート、各所手直し

品質管理を徹底しているからこそ



10年後も理想の状態を

維持できます

